

## 株式に関するお手続きについて

### 証券会社などの口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li> <li>● 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>● 株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住所・氏名変更などの上記以外のお手続き、ご照会</li> </ul>	口座を開設されている証券会社などにお問合せください。

### 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>● 住所・氏名などのご変更</li> <li>● 特別口座の残高照会</li> <li>● 配当金の受領方法の指定*</li> </ul>	特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li> <li>● 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>● 株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人 手続き書類のご請求方法 インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

※ 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。



東京都港区南青山1-15-5 パーソル南青山ビル TEL 03-3375-2220(代表)

※ 本報告書に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。



はたらいて、笑おう。



## 株主・投資家の皆様へ 株主通信

パーソルホールディングス  
2020年3月期通期のご報告

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日



この印刷物は「FSC®認証紙」と「植物油インキ」を使用しています。



## 自分で選び、自分らしくはたらく。 2030年のすべての人に「はたらいて、笑おう。」

**当期、国内事業は概ね堅調に推移した一方、  
海外事業は立て直しに集中。**

2020年3月期は、米中貿易摩擦の影響もあり一部の業種に採用を抑制する動きが見られました。さらに第4四半期より新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、事業環境は厳しさを増す結果となりました。そのような事業環境下において人材紹介事業は弱含みとなりましたが、主力の派遣事業は、国内の慢性的な労働力不足により堅調に推移しました。

当グループの2020年3月期の売上高は、9,705億円、営業利益は、390億円となりました。なお、苦戦していました海外事業につきましては、ガバナンスと収益基盤の強化に努め、まずは既存事業の立て直しに注力いたします。また、アルバイトの情報メディアが紙からインターネットに移行する中、日本で最も歴史あるアルバイト求人

代表取締役社長 CEO  
水田 正道

# はたらいて、 笑おう。



私たちパーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス、転職サービス、ITアウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様なサービスを提供しています。さらにそれにとどまらず、人とテクノロジーの融合による次世代のイノベーション開発、またアジア・パシフィック地域におけるサービス展開にも積極的に取り組んでいます。

### 業績ハイライト

売上高 9,705億円 前期比 4.8% 増	営業利益 390億円 前期比 11.4% 減
親会社株主に帰属する 当期純利益 76億円 前期比 68.8% 減	1株当たり年間配当金 30円 前期比 5円 増配

### 売上高／営業利益(単位:億円)



### パーソルホールディングス IRサイトのご案内

詳細な財務データについては、パーソルホールディングスのIRサイトをご覧ください。



IRサイトは  
こちらからどうぞ



情報サービスを提供していた「an」事業は終了しましたが、「doda」の成長を加速させることで、採用・就業のための事業を継続してまいります。

## 「同一労働同一賃金」施行は追い風に。 これからも、雇用という社会インフラを守ります。

人材派遣市場では、改正労働者派遣法により、2020年4月から「同一労働同一賃金」が適用されました<sup>※</sup>。これは、正社員とそれ以外の有期契約労働者の不合理な待遇格差をなくすためのもので、施行に向けて、顧客企業さまと派遣料金引き上げ交渉を重ねてまいりました。多くの顧客企業さまにご理解・ご同意いただけましたのは、日ごろから信頼関係構築のために力を注いできた結果だと、強い手ごたえを感じています。

今回の法改正によって派遣スタッフの待遇改善に貢献できることはもちろん、官公庁をはじめとした受託請負事業の引き合いも強くなるなど、新たな需要も始まっており、当社の利益率向上にもつながることを期待しています。

ただ、新型コロナウイルスによるリスクはしばらく残り、経済全体が立ち直るためには、ある程度の時間を要すると考えています。社会全体を見れば、一時的に、これまでの労働力不足から流れが変わることもあるかもしれません。

しかしながら、今回の新型コロナウイルス感染拡大で、再認識したことが2つあります。

それは、当社の事業が雇用を確保し、はたらく方々の生活を守る大切なインフラになっていること、そして通信やエネルギー、食品関連、物流など非常時であっても決して止めることのできない仕事を「人」を通じてサポートしている、なくてはならない存在であり、社会的価値の高い事業であるということです。

今後ともグループ一丸となり、多くのスタッフ・就業者が安全かつ安心してはたらく環境やシステムを整えながら、社会と経済、両面を守る企業として貢献していきたいと考えています。

<sup>※</sup> 中小企業における同一労働同一賃金の適用は2021年4月1日から



## 人 × テクノロジー × 教育 人生100年時代の 新しいはたらき方を提案します。

いれば、透明性高く仕事が進むうえ、新しいはたらき方としてテレワークが一般的になった時には、その信頼が成功の鍵になるでしょう。

当社がグループビジョンの実現に向けてやるべきことは3つです。

1つ目は、派遣サービスや転職支援などの基盤事業において、徹底的に「人」が介在する価値を追求することです。世の中はデジタル化が加速していますが、

SDGs<sup>※</sup> (持続可能な開発目標)



<sup>※</sup> 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193カ国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

その対極にある「人」の価値は不可欠であり、その価値を最大限に高めることが重要だと考えています。

2つ目は、テクノロジーと人を掛け合わせていくことです。例えば、経験豊かなシニア世代にAIを組み合わせることで、今は限られている仕事の選択肢を増やすとともに、仕事の質を高められるはずでです。テクノロジーを使いこなすことが、今後の当社の源泉であり、我々の社会的価値を高めることにつながると確信しています。

3つ目は、教育の機会を増やすことです。残念ながら、他の先進国と比較して日本は、大人になっても学び続けるという文化が浸透していません。しかし、ますます変化が激しくなる中で、より多くの人と仕事のマッチングを実現していくためにも、教育は欠かすことができません。我々には、個人が自分の価値を高めるために学び続けることをサポートする役割があると考えています。

当グループは、人生100年時代における新しいはたらき方、雇用のあり方を提案し、あらゆる個人のワークエンゲージメント向上に貢献することを通じて「はたらいて、笑おう。」を実現することを約束いたします。

1株当たり配当金



# 今後の経営方針

パーソルグループは、今後起こるさまざまな環境変化において、これまで以上の価値提供と事業成長を実現し持続可能な社会に貢献するため、事業体制を変更するとともに、2030年に向けた価値創造ストーリーを定めました。

## 1 SBU体制への移行

2020年4月1日より、経営判断の迅速化とガバナンスシステムの充実の両立を目的として、SBU (Strategic Business Unit) 体制に移行いたしました。

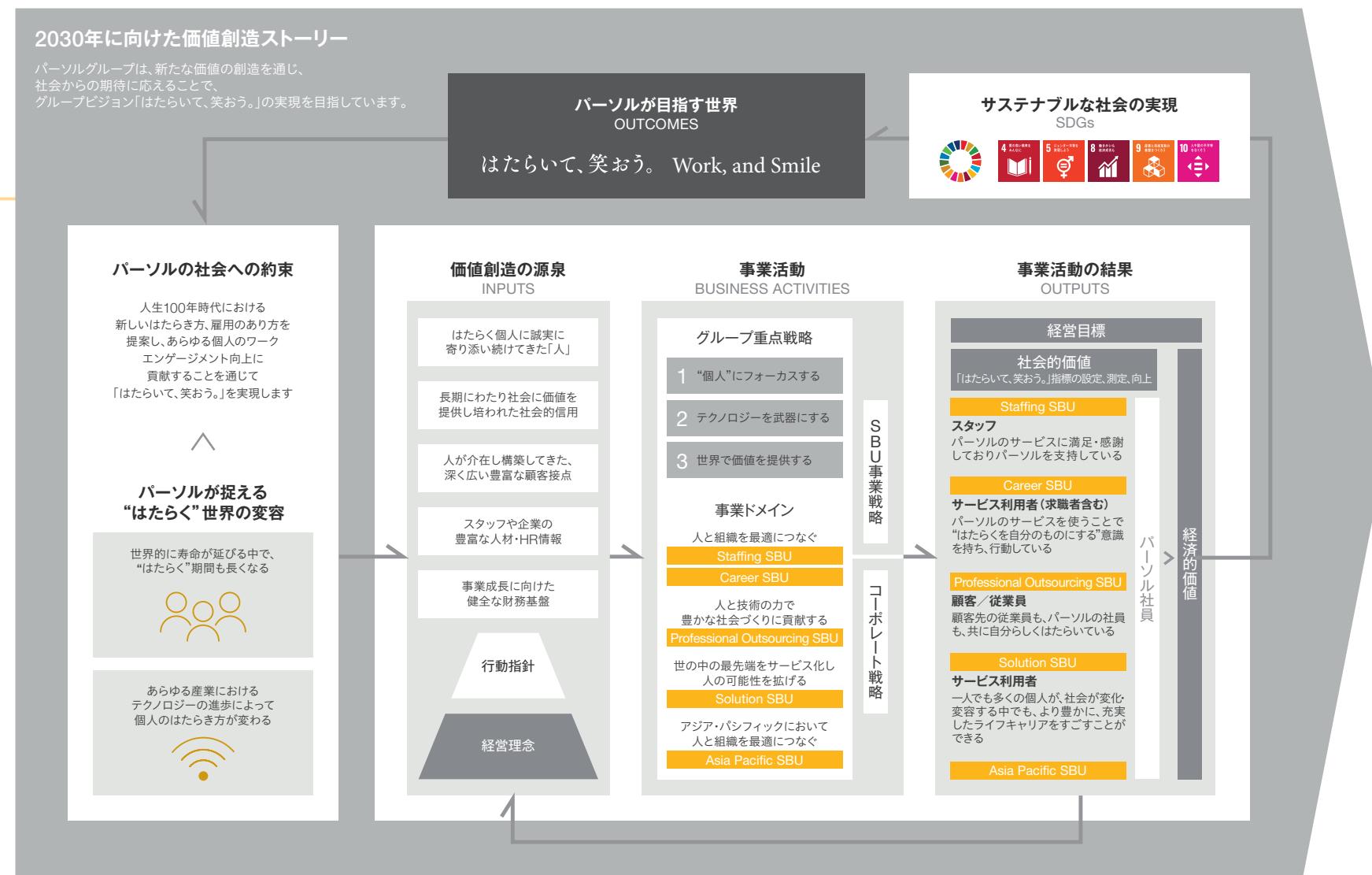
人と組織を最適につなぐ「Staffing SBU」と「Career SBU」、人と技術の力で豊かな社会づくりに貢献する「Professional Outsourcing SBU」、世の中の最先端をサービス化し人の可能性を拡げる「Solution SBU」、そして海外において人と組織を最適につなぐ「Asia Pacific SBU」という5つのSBU体制にて、グループ一丸となってグループビジョン「はたらいて、笑おう。」の実現を目指してまいります。

Staffing Strategic Business Unit	Career Strategic Business Unit	Professional Outsourcing Strategic Business Unit	Solution Strategic Business Unit	Asia Pacific Strategic Business Unit
人材派遣 アウトソーシング 紹介予定派遣／ 人材紹介	人材紹介 転職メディア、 ダイレクトソーシング 顧問、 アドバイザー紹介 再就職支援	エンジニアリング デジタルソリューション、 システム開発 アウトソーシング IT・業務コンサルティング 人材派遣	デジタルソリューション インキュベーション プログラム 人事・ 労務コンサルティング 教育、研修	人材派遣／人材紹介 設備・施設メンテナンス アウトソーシング 人事・ 労務コンサルティング 教育、研修
テンプスタッフ	doda <sup>+</sup> iX	HITO	三イダス POS+	PERSOL KELLY PROGRAMMED

## 2 価値創造ストーリーの策定

私たちは、グループビジョン「はたらいて、笑おう。」実現のため、企業活動と社会貢献のサイクルを「価値創造ストーリー」として設計しました。変容する社会への約束を定め、これまで培ってきた価値創造の源泉を磨き、事業活動の成長につなげていきます。その結果として、社会的価値と経済的価値の双方を高め、新たな価値の創造を実現します。

また同時に、国連が定めるSDGs(持続可能な開発目標)達成に貢献します。特に、「4.質の高い教育をみんなに」「5.ジェンダー平等を実現しよう」「8.働きがいも経済成長も」「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」「10.人や国の不平等をなくそう」の5つのSDGsを重点課題として取り組むとともに、17すべてのゴールについても、達成に寄与する人材の成長支援や雇用創出を実現します。



※当社グループは2020年4月にセグメント区分の変更を行いました。当ページは、変更前のセグメント区分に基づき記載しております。



### 派遣・BPO セグメント

#### 当期のポイント

前期に比べ稼働日が3日減少したものの、2018年12月に買収した(株)アヴァンティスタッフの売上寄与に加え、事務領域を中心に稼働者数が前期を大きく上回った結果、増収増益となりました。



### リクルーティング セグメント

#### 当期のポイント

下期にかけて人材需要の減退傾向が強まった影響を受けたこと、加えて「an」事業終了(2019年11月)による人員再配置につき売上高人件費比率が上昇した結果、減収減益となりました。



### PROGRAMMED セグメント

#### 当期のポイント

メンテナンス事業は、堅調に推移し増収となりましたが、豪州経済の低迷を受けスタッフィング事業は減収となりました。加えて、豪ドル安の影響を受けたことで全体は減収減益となりました。



### PERSOLKELLY セグメント

#### 当期のポイント

米中貿易摩擦等の影響は見られたものの、豪州を除き、概ね増収となりました。一方利益面では、豪州でのシステム障害における対応費用等を計上した結果、営業損失を計上しました。



### ITO セグメント

#### 当期のポイント

大手企業や公共機関向けの受託請負が堅調に推移したことで増収となりました。一方利益面は、増収効果はあったものの、報酬改定に伴う人件費が増加した結果、前期並みとなりました。

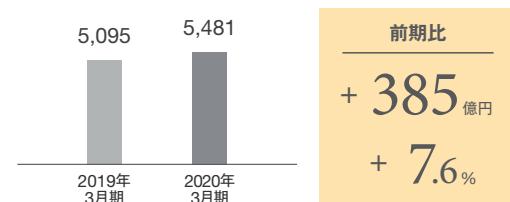


### エンジニアリング セグメント

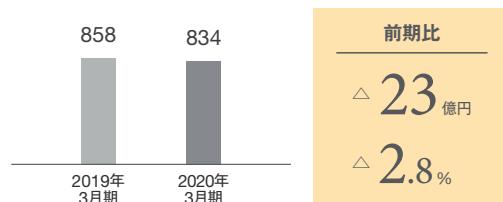
#### 当期のポイント

米中貿易摩擦の影響を受けながらも、積極的な営業提案活動を行った結果、売上高は前期並みとなりました。一方利益面は、売上高に占める人材派遣の割合が増えたため減益となりました。

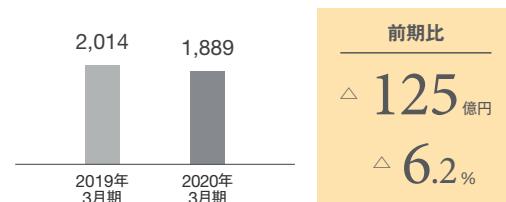
売上高(単位:億円)



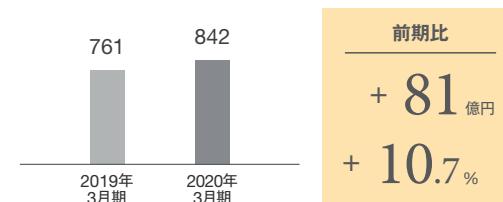
売上高(単位:億円)



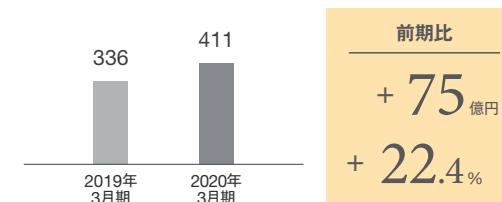
売上高(単位:億円)



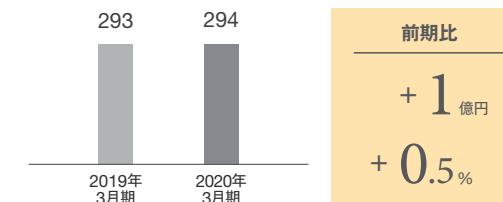
売上高(単位:億円)



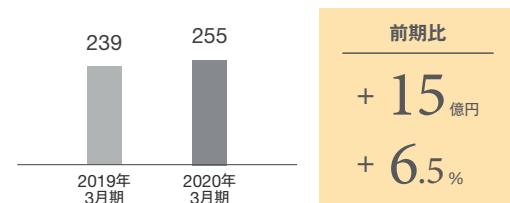
売上高(単位:億円)



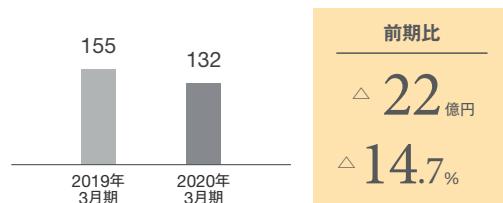
売上高(単位:億円)



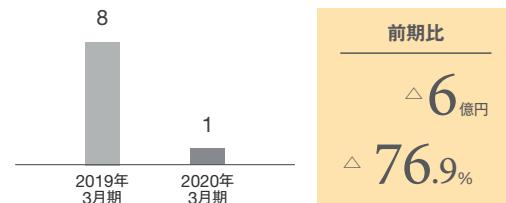
営業利益(単位:億円)



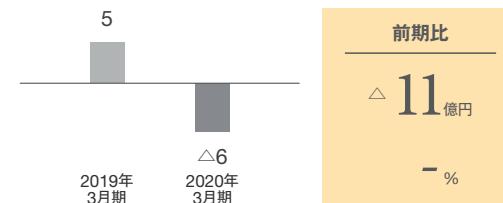
営業利益(単位:億円)



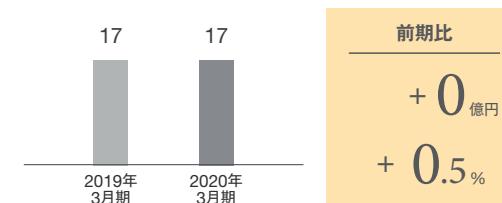
営業利益(単位:億円)



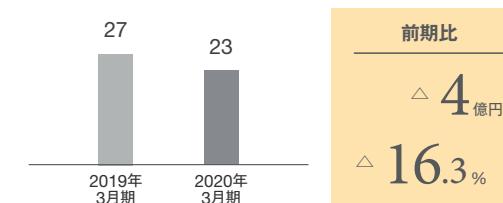
営業利益(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



営業利益(単位:億円)



# すべての人が安心・安全にはたらける社会を創ることで SDGsの目標達成に貢献します。

## 「価値創造ストーリー」は、 グループ全体が進むべき道しるべ

パーソルグループは2015年より、グループ全体で同じ方向を目指す“グループ一体経営”に大きく舵を切りました。今、当グループが目指しているのは、グループビジョンである「はたらいて、笑おう。」を2030年に実現することです。はたらく人すべてが、「大変だけど、仕事って楽しい」と思えるような社会の実現だと言え、より分かりやすいでしょうか。このような社会を創るために、グループ全体で貢献したいと考えています。

当グループにとって今回策定した「価値創造ストーリー」は、ゴールに向かって迷わず進むための道しるべです。この道しるべを明確にしたことで、グループ全体がひとつになって進めると考えています。

## 事業を通じたSDGs達成への寄与と 持続可能な社会を目指して

「価値創造ストーリー」には、国連が定めるSDGs(持続可能な開発目標)の目標の中から、事業を通じて直接的に達成できる5つの目標を重点課題として選定し、組み込みました。詳しくは P.5-6

また、当グループは「人」を通じて、幅広い業種の顧客企業をサポートしているため、必要な人材を必要な組織に提供することで、間接的にSDGsの17の目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットのすべてに関わっていると言っても過言ではありません。多様なステークホルダーと連携の上、ビジョンである「はたらいて、笑おう。」の実現に向けて事業活動を推進し、社会的価値と経済的価値の両方を高めながら、SDGs達成に貢献できるよう尽力してまいります。

パーソルグループは下記を重点課題とし、SDGs達成へ貢献します

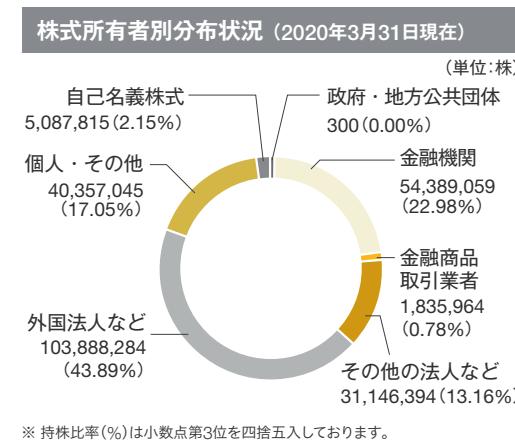


会社概要 (2020年3月31日現在)	
会社名	パーソルホールディングス株式会社 PERSOL HOLDINGS CO., LTD.
設立	2008年(平成20年)10月1日
本社事業所	東京都港区南青山1-15-5
本店所在地	東京都渋谷区代々木2-1-1
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業等の事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務
資本金	17,479百万円

役員一覧 (2020年6月24日現在)	
名誉会長	篠原 欣子
代表取締役社長 CEO	水田 正道
取締役副社長執行役員 (事業統括担当、Staffing SBU長)	和田 孝雄
取締役副社長執行役員 (機能統括担当、Solution SBU長)	高橋 広敏
社外取締役	玉越 良介 西口 尚宏 山内 雅喜
取締役 (常勤監査等委員)	小澤 稔弘
社外取締役 (監査等委員)	榎本 知佐 友田 和彦

株式の状況 (2020年3月31日現在)		
発行可能株式総数	720,000,000株	
発行済株式の総数	236,704,861株	
株主数	9,331名	
大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
篠原 欣子	26,331,600	11.36
一般財団法人 篠原欣子記念財団	15,800,000	6.82
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	14,747,500	6.36
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	13,988,166	6.03
ケリーサービスジャパン 株式会社	9,106,800	3.93
JP MORGAN CHASE BANK 385632	8,038,457	3.47
THE CHASE MANHATTAN BANK 385036	6,383,100	2.75
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	5,192,677	2.24
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	5,042,086	2.17
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	4,552,048	1.96

※ 持株比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた株式数(231,617,046株)を基準に算出しております。  
 ※ 持株比率(%)は小数点第3位を切り捨てております。



株主メモ	
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-7111(通話料無料) URL <a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="https://www.persol-group.co.jp">https://www.persol-group.co.jp</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。)